

報 告 書

島田市議会議長 様

島田市議会議員 大関 衣世
島田市議会議員 大村 泰史
島田市議会議員 横山 香理
島田市議会議員 杉野 直樹
島田市議会議員 山本 孝夫
島田市議会議員 清水 唯史

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 令和元年7月6日（土）
午後7時00分～午後8時30分
- 2 会場 金谷北支所 多目的ホール
- 3 参加者数 32人（男性25人、女性7人）
- 4 役割
 - (1) 受付 横山
 - (2) 司会 大関
 - (3) 挨拶 杉野
 - (4) 報告 大村・杉野・山本
 - (5) 答弁 全員
 - (6) 記録 横山

4 報告事項

(1) 議会活動の動向の市民への報告について
包括業務委託について杉野議員より説明

① 厚生教育常任委員会

- ・ 島田第四小学校校舎工事請負業者決定についての説明
- ・ 新病院建設の進捗状況についての説明
- ・ 田代の郷整備事業についての説明
- ・ 小中学校再編計画についての説明
- ・ 小中学校空調整備についての説明
- ・ 政策課題について（子ども虐待の調査・研究）

② 経済建設常任委員会

- ・ プレミアム付き商品券についての説明
- ・ 富士山静岡空港から金谷駅・新金谷駅のバス運行についての説明
- ・ 政策課題について（下水道事業の課題・研究）

③ 総務生活常任委員会

- ・ 包括業務委託についての説明
- ・ 移住就業支援制度についての説明
- ・ デジタルマーケティングについての説明
- ・ 旧金谷庁舎跡地利用についての説明
- ・ 予算・決算特別委員会についての説明

(2) 意見及び情報の交換について（今回はテーマ設定なし。）

- ・ 現在の非正規職員の人数はどれくらいか。

→500人ほどである。

- ・ 非正規職員が増えてきた背景にはどのようなことがあるか。

→年々正規職員を減らしてきたが、合併時には一時増えた。ただし全体的にその後減少してきているため、その影響で助っ人として非正規職員が増えた。非正規職員は単純に行政の仕事をするだけでなく、例えば水路橋の監視も非正規職員が行っている。

→今回総務省で言われている非正規職員の人数は、平成17年：45万6千人

平成20年：49万8千人 平成24年：59万9千人 平成28年：64万8千人

正規職員適正化計画の中で、正規職員を減らすかわりに臨時職員を増やしてきた。正規職員がやるべき仕事を非正規職員がやっているのではないか、ということもあり、再度見直すということで総務省から平成29年度に指示が出ている。

- ・ 非正規職員の格差や雇用をどのように守るのか、今後の方向性も含めて明らかにしていただきたい。

→全ての業務に対して、内容を書いたシートを作成してヒアリングを行っている。これは正規職員が必要か、非正規職員でいいのか、民間に出しているのか進めている状況である。

- ・ 金谷南・北支所の位置付けについて議会はどのように考えているか。

- まだ市から出されていないため、細かな議論はしていない。ただ市の方針として、PFI を用いて建物を建てよう、という考えの中で、南北を一緒にしたいという要望を、PFI を進める上での条件としている。
- ・今の回答だと市から出てくるのを待っているという感じを受ける。議会はチェック機能である、ということは理解できるが、行政が提案してくる前に地域の声などを集約してもらいたい。これはお願いである。
- 議会として真摯に受け止めて、どのように集約していくかまた議論したうえで報告していきたい。
- ・金谷南・北支所を一つにまとめてしまってもいいのか。
- 窓口業務が一カ所に集約されるということで、会議室などは継続していくと解釈している。とは言え住民サービスが一つになることにより、不便が出てくることも確かなので、意見として調査し進めていく。
- 効率等を考えれば一つにすることも一理ある。地域から「この場所を利用してこういうのをやりたい」「こういう使い方がある」「こういう協力をしたい」などの意見があれば、私たちが前向きな意見が言える。各地域の事情があることを踏まえながら、全体としての意見を述べている。御理解いただければと思う。
- ・行政サービスの窓口は置いてもらいたい。(お願い)
- 公共施設再配置計画の中で、利用者に対して必ず意見聴取をしている。使っている方がどう考えているのか、意見を伺う時が必ずあるのでそこで言っていたきたい。住民票などはマイナンバーカードを使って、コンビニで取れたりするので、サービスを向上させて窓口業務の代替え案も行っている。
- ・初倉や六合はどうなっているのか。
- 行政の窓口サービスは行っている。
- ・本庁にまとめる話はあるか。
- 今は聞いていない。
- ・なぜ金谷はまとめる話があるのか。
- 展開の中で可能性としてはあるがまだ決まっていない。金谷になくなるわけではない。
- ・医師不足について議会として何か働きかけているか。
- 医局や医学部へは市長からお願いに行っている。常任委員会担当の正・副委員長も一緒に、ということであれば是非お願いに上がりたいと思っている。当局との相談で、チャンスを作っただけであれば、手立てがあれば協力して動きたいと思っている。
- 人口比率からすれば医師が必ずしも不足しているわけではないが、科によって偏っている。草の根活動で確保していくしかないとも思っている。
- ・よい医師が抜けていく、という話も聞くが今後はどうか。
- いろんな方面から医師確保に向けて動いている。
- ・長島ダムを放流した際に、金谷のあたりがどうなるのか報告しておくべきであると思うがそのあたりの認識はどうか。
- 今すぐには被害の想定はされていない。

- ・旧金谷中学校跡地はいつごろできて、島田市はどうかかわっていくのか。
- 八ヶ岳アウトレットモールに土地を貸す。決まっているのはそれだけである。我々に進捗状況の話はないので、順調に進んでいるものと思われるが分かりかねる。
- かたくり会館は今年度末までに移転するが、それを踏まえていろいろと考えていると思うが、どんなものにするだとか詳しい情報は入ってきていない。50年の契約はした。
- ・アウトレットモールができることに対しての渋滞緩和について協力していただきたい。
- 地域の農業に影響が出るのではないかと意見がでている。前回の報告会の中でも出ていた。今後先方から計画が示される時にこうした地域からの意見が多いため、地域の方々との話し合いの場を設けることを検討していただきたいと伝えていく。
- ・大代川浚渫の問題と国道473号線の白線がかなり消えている。また旧金谷地域の道路が傷んでいるが、これらをどのように考えているか。見直していただきたい。
- 大代川浚渫工事は少しずつ場所を決めて随時行っている。大代ダムも県と共同事業で浚渫工事を行っている。大雨が降った時に閉じるために作られたダムであるが、これまで閉じたことはない。それほど激しい雨はこれまでになかった。国道473号線については県に要望を出しているが、地蔵峠を先に優先している。
- 白線の消えている所があれば、自治会長経由で要望を出していただきたい。
- ・佐野議員の議会だよりにある一般質問の中で、「農業の実態は採算性の低下や住環境の変化から、農業そのものの維持、継続が難しくなり、耕作放棄地の拡大につながっている。農地の保全と都市整備の共存を図る一策として、都市計画道路周辺部の土地利用の規制緩和はできないか。」とある。それに対し答弁は「難しい課題であるが土地利用のあり方として前向きに取り組む。」としている。是非一生懸命取り組んでいただきたい。
- 佐野議員に伝えるとともに、真摯に受け止め要望についてしっかり議論していきたい。
- ・可搬ポンプの維持管理が大変で、消火班の苦労や負担が大きい。可搬ポンプ設置の見直しをお願いしたい。もし可搬ポンプが必要であれば、簡単に維持管理ができるものの設置をお願いしたい。
- 活用方法はいろいろあるが、簡単に維持管理ができるものを設置する、この意見については進言していきたい。
- ・活用方法がいろいろあるのは分かるがやはり負担が大きい。設置の見直しをお願いしたい。
- 過去の事例から実際可搬ポンプがあっても助かったこともあった。要望が挙がってきてすぐにはいかないが新型に変えているものもある。ただすぐに使うものではないため、バッテリーが上がってしまうのでセルのものにはできない。可搬ポンプの在り方について自治会長と話し合いをしていただき、また総務生活常任委員会の中でも考えていきたい。

(3) 市等への要望事項

- ・ 金谷南・北支所について、行政が提案してくる前に地域の声などを集約してほしい
- ・ アウトレットモールができることに対しての渋滞緩和についての協力
- ・ 都市計画道路周辺部の土地利用の規制緩和
- ・ 可搬ポンプの設置の見直し